

項目名

(5) 感染症予防対策

■ 現状（概要）

- (1) 管内における感染症動向の情報還元
 - ・ 国の感染症発生動向調査事業において、管内の患者発生情報を把握するため、管内の定点医療機関（インフルエンザ：6か所、小児：4か所、基幹定点：1か所、性感染症：1か所）から保健所へ毎週報告あり。
 - ・ 報告を基に管内感染症情報として、毎週、275か所の関係機関（市村、医療機関、社会福祉施設、学校等）にメール及びFAXにて情報提供していたが、新型コロナウイルス感染症対応により、集計及び報告書作成が困難なため、現在休止中。
- (2) 新型コロナウイルス感染症対策
国内発生状況（感染者数）

全都道府県	合計	554万	6271	人（令和4年3月10日現在）
	（死亡者数	25,486	人）	
	県内	34,689	人（令和4年3月10日現在）	
	（死亡者数	138	人）	
	管内	1147	人（令和4年3月14日現在）	
	（管内クラスター	12件）		
- (3) 結核・その他の感染症
患者発生時の対応及び感染拡大防止のための指導・助言
 - ・ 結核登録者 R3.12月末現在 13名（うちR3年新規患者 9名）
 - ・ その他の感染症（令和3年度発生件数）
重症熱性血小板減少症候群1件、レジオネラ症1件、
後天性免疫不全症候群1件

■ 取組状況（令和3年度）

- (1) 新型コロナウイルス感染症の発生に伴い、令和2年9月4日厚生労働省事務連絡「次のインフルエンザ流行に備えた体制整備について」が出され、本県においても、R2.11月から相談・受診の流れを変更。
発熱等の症状がある場合は、まずは、かかりつけ医に相談。かかりつけ医がない場合や相談する医療機関に迷う場合は受診・相談センター（旧帰国者・接触者相談センター）へ相談する流れとなった。
 - 受診・相談センター（県内各保健所等） 14か所
 - 診療・検査医療機関 管内 67医療機関（R4.2.28現在）
（県では令和2年11月1日「診療・検査医療機関」を新たに指定。
公表の同意が得られた医療機関については、県ホームページに掲載中。）
 - 電話相談医療機関 19カ所（管内2カ所）（R4.3.10現在）
 - 一般相談窓口「コロナ相談かごしま」（R2.8.6開設、24時間体制）
- (2) 管内及び管外（県内及び県外含む）での新型コロナウイルス感染症発生時における疫学調査等の対応、その他感染症の相談等
- (3) 海外からの帰国者に対するフォローアップ
令和3年3月31日まで保健所で実施（R3.4月以降は国で実施）

■ 課題

- ・ 感染症（新型コロナウイルス感染症及び鳥インフルエンザ等）発生時に迅速に対応できるよう平常時から関係機関との情報共有・連携体制の強化。

■ 依頼事項等

- ・ 新型コロナウイルス感染症に係る必要な検査及び医療体制の確保，ワクチン接種の推進について，引き続き御協力をいただきますようお願いいたします。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止について，住民等への広報・周知や，偏見・差別の防止にさらなる御協力いただきますようお願いいたします。

鹿児島県感染症情報

2022年 第10週報 (3月7日~3月13日)

発行：鹿児島県環境保健センター（内容に関するお問い合わせ：健康増進課感染症保健係）

※ 感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryo/kansen/index.html>

県内の新型コロナウイルス感染症は、3月13日時点での届出総数は36037例です。新型コロナウイルス感染症対策分科会は、まん延防止等重点措置を解除の新しい考え方として、新規感染者数が高止まりしても、医療への負荷が低下すると見込めれば解除するという見直し案が概ね了承されました。

新型コロナウイルス感染症対策分科会は第6波におけるまん延防止等重点措置終了の考え方として、従来「新規感染者数が減少傾向で、医療の負荷の低下が見られている」こととしていましたが、新規陽性者数が微増傾向又は高止まりしていても、病床使用率が低下し、医療機関への負荷が低下する見込みであれば終了できるとしました。オミクロン株による重症化リスクが比較的低いこと等が理由に挙げられます。逆に、病床使用率、重症病床使用率が50%を超えて、増加傾向にあるときは、終了すべきではないとの考え方も示されました。

令和3年の定点報告疾患で増加率の大きかった疾患はRSウイルス感染症でした。令和2年以降、本県と全国の流行期には相違がみられます（図1）。その要因についてはわかりませんが、今後の動向に注視する必要があります。

本県におけるRSウイルス感染症の報告数は、平成22年から令和元年の10カ年の平均値は、2438人で、10カ年の平均値と比較すると令和2年（3086人）は27%増加し、令和3年（4900人）は101%の増加となりました。令和3年をみると全国は春期に、本県は秋期に流行が認められ、累積定点当たり報告数では本県は全国の1.3倍で推移しました。保健所別では、大田、鹿児島市、伊集院の順に多く（図2）、年齢別では、1歳（35.1%）、2歳（22.8%）、6~11か月（12.7%）の順に多く、1歳以下の報告数が全体の約59%を占めました。

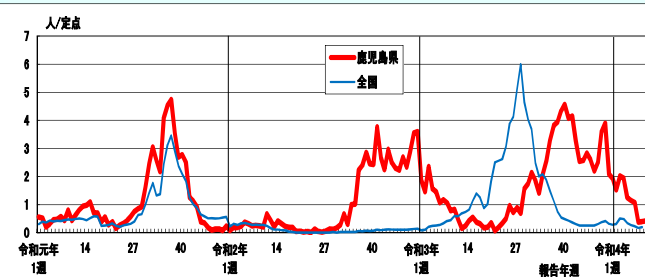


図1 令和元年から令和4年第10週における定点当たり報告数の週別推移（本県、全国）

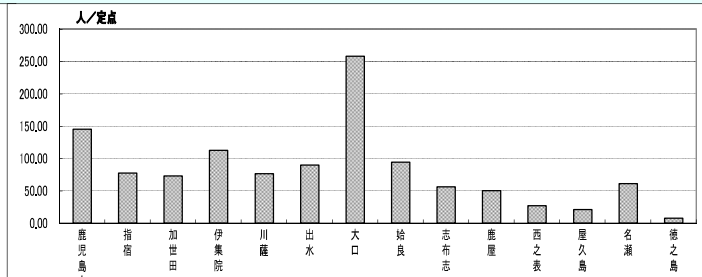


図2 令和3年における保健所別定点当たり報告数

第10週の定点報告疾患の報告数をみると、第9週に引き続き、県内において流行発生警報域及び流行発生注意報域の保健所はありません。感染性胃腸炎は鹿児島市保健所（19.00）が流行発生警報域に迫ってきました。全数報告疾患をみると百日咳が2021年第46週以来に届出がありました（令和2年83例、令和3年4例の届出あり）。

☆一～五類感染症（全数報告疾患）の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核7例（肺結核3例、無症状病原体保有者4例） 追加結核1例（第6週）
三類・四類感染症	発生報告なし
五類感染症	梅毒3例、百日咳1例 追加梅毒1例（第9週）
新型コロナウイルス感染症等	新型コロナウイルス感染症2437例

☆定点報告疾患の発生状況

- ・今週の定点医療機関は、インフルエンザ定点91、小児科定点53です。（通常より各1減）
- ・第10週の定点把握対象疾患の総報告数は580人で、前週より93人多い報告数でした（4頁参照）。
- ・流行発生警報の基準値（開始基準値及び終息基準値）以上の保健所
該当なし
- ・流行発生注意報の基準値以上の保健所
該当なし

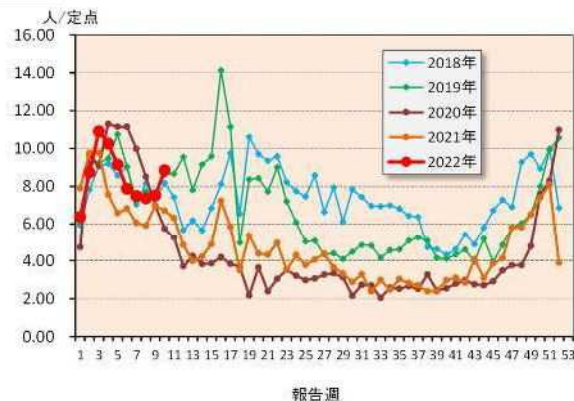
☆定点報告疾患（定点当たり報告数の上位3疾患の発生状況）

(1) 感染性胃腸炎

第10週の感染性胃腸炎の報告数は469人で、前週より70人多く、定点当たりの報告数は8.85であった。

年齢別では、1歳（79人）、2歳（70人）、10～14歳（53人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿児島市保健所（19.00）、志布志保健所（11.67）、鹿屋保健所（10.40）の順に多い。

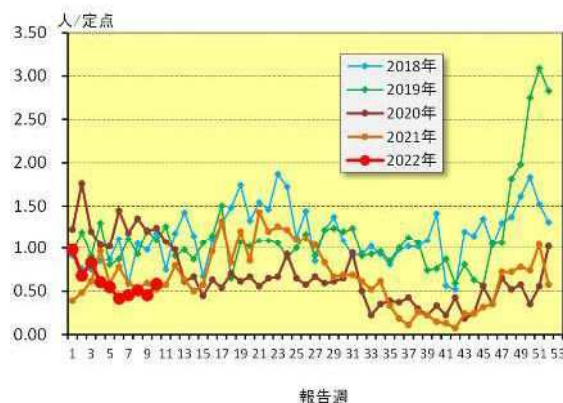


(2) 咽頭結膜熱

第10週の咽頭結膜熱の報告数は31人で、前週より7人多く、定点当たりの報告数は0.58であった。

年齢別では、1歳（12人）、2歳（6人）、3歳（4人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿屋保健所（2.20）、出水保健所（2.00）、始良保健所（0.71）の順に多い。



(3) 手足口病

第10週の手足口病の報告数は23人で、前週より15人多く、定点当たりの報告数は0.43であった。

年齢別では、1歳（12人）、2歳（9人）、6～11ヶ月、4歳（それぞれ1人）であった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿屋保健所（1.80）、鹿児島市保健所（0.62）、川薩保健所（0.50）の順に多い。



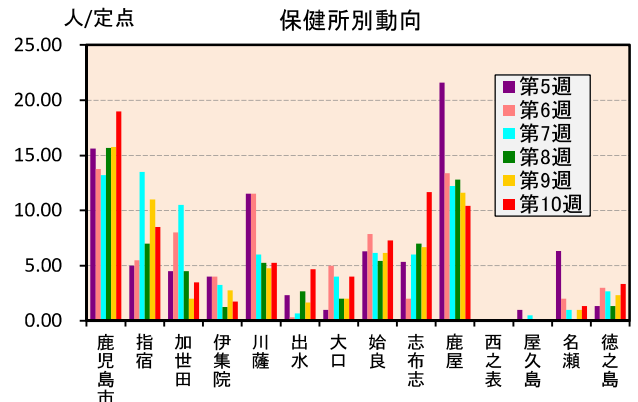
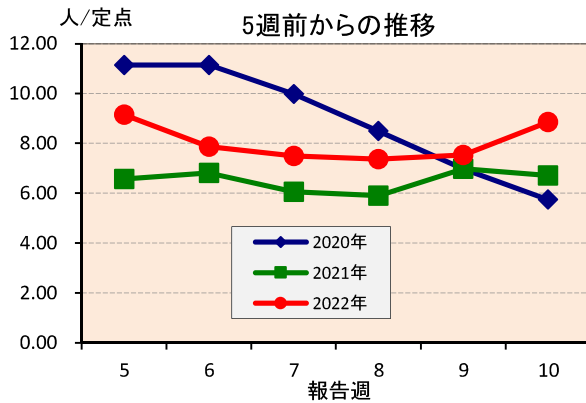
【新型コロナウイルス感染症関連情報】

厚生労働省：第14回新型コロナウイルス感染症対策分科会資料より

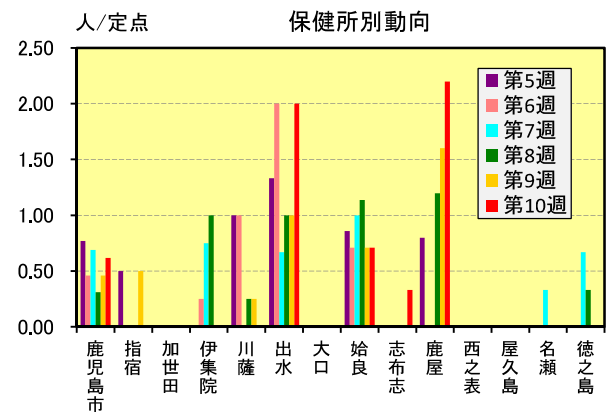
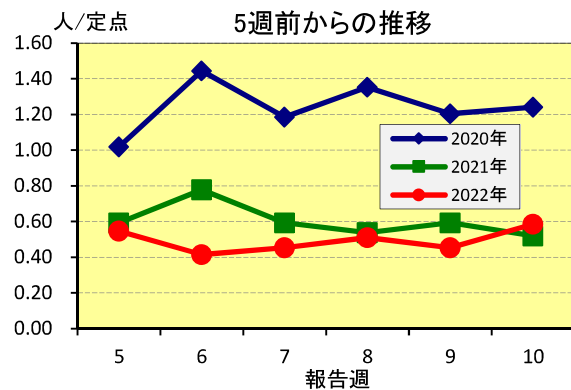


上位3疾患の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

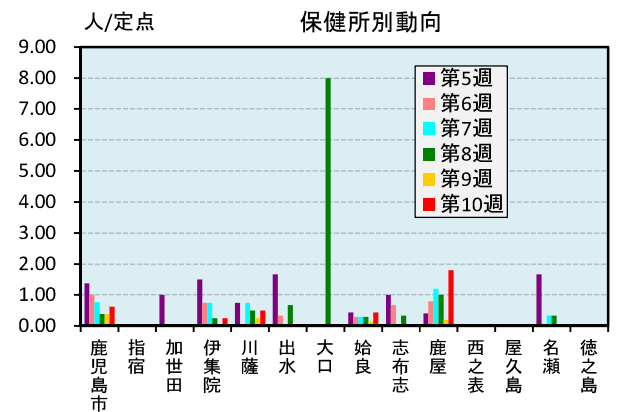
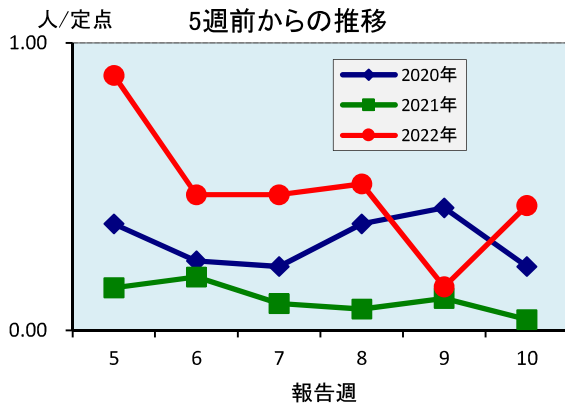
(1) 感染性胃腸炎



(2) 咽頭結膜熱

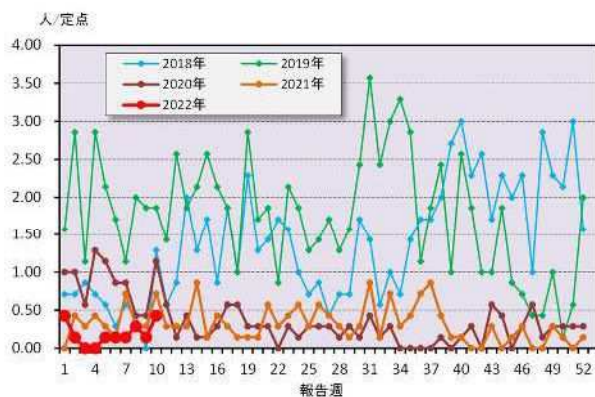


(3) 手足口病

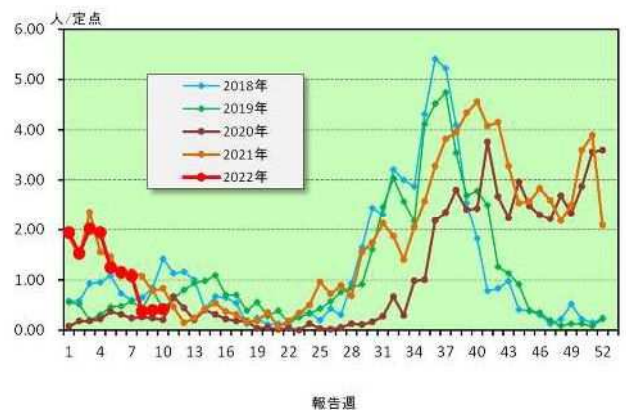


☆注目される感染症の発生状況

★ 流行角結膜炎（鹿児島県）



★ RSウイルス感染症（鹿児島県）



☆定点報告疾患の発生状況

2022年	(報 告 週)	第10週		
定点種別	定点報告疾患	報告数	定点当り	累積報告数 (2022年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	インフルエンザ	-	-	11
小児科定点	○ 咽頭結膜熱	31	0.58	321
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	12	0.23	279
	○ 感染性胃腸炎	469	8.85	4,480
	水 痘	-	-	49
	○ 手足口病	23	0.43	628
	伝染性紅斑	-	-	7
	○ 突発性発しん	17	0.32	173
	○ ヘルパンギーナ	2	0.04	57
	流行性耳下腺炎	1	0.02	19
	○ RSウイルス感染症	22	0.42	641
眼科定点	急性出血性結膜炎	-	-	-
	○ 流行性角結膜炎	3	0.43	13
基幹定点	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	-	-	1
	無菌性髄膜炎	-	-	2
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)	-	-	-
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	0.00	2
報 告 数 合 計		580	0	6,683

○印は前週比増

☆5週間前からの疾患別報告数・定点当たり報告数

		5週前 (2022年5週)	4週前 (2022年6週)	3週前 (2022年7週)	2週前 (2022年8週)	1週前 (2022年9週)	今週 (2022年10週)
インフルエンザ	報告数	-	-	-	1	-	-
	定点当り	-	-	-	0.01	-	-
RSウイルス感染症	報告数	66	61	57	20	21	22
	定点当り	1.25	1.15	1.08	0.38	0.40	0.42
咽頭結膜熱	報告数	29	22	24	27	24	31
	定点当り	0.55	0.42	0.45	0.51	0.45	0.58
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	33	26	25	12	16	12
	定点当り	0.62	0.49	0.47	0.23	0.30	0.23
感染性胃腸炎	報告数	485	417	397	390	399	469
	定点当り	9.15	7.87	7.49	7.36	7.53	8.85
水 痘	報告数	6	6	5	2	6	-
	定点当り	0.11	0.11	0.09	0.04	0.11	-
手足口病	報告数	47	25	25	27	8	23
	定点当り	0.89	0.47	0.47	0.51	0.15	0.43
伝染性紅斑	報告数	1	-	-	2	-	-
	定点当り	0.02	-	-	0.04	-	-
突発性発しん	報告数	23	17	13	14	11	17
	定点当り	0.43	0.32	0.25	0.26	0.21	0.32
ヘルパンギーナ	報告数	2	3	2	1	-	2
	定点当り	0.04	0.06	0.04	0.02	-	0.04
流行性耳下腺炎	報告数	2	4	1	-	1	1
	定点当り	0.04	0.08	0.02	-	0.02	0.02
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	1	1	1	2	1	3
	定点当り	0.14	0.14	0.14	0.29	0.14	0.43
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	1	-	-	-
	定点当り	-	-	0.08	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	-	-	1	-	-	-
	定点当り	-	-	0.08	-	-	-

疾病別保健所別患者報告数及び定点点たり報告数(男女合計)

2022年10週(03月07日～03月13日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り
総数	0	0.00	22	0.42	31	0.58	12	0.23	469	8.85	0	0.00	23	0.43	0	0.00	17	0.32
鹿児島市	-	-	8	0.62	8	0.62	4	0.31	247	19.00	-	-	8	0.62	-	-	8	0.62
指宿	-	-	-	-	-	-	-	-	17	8.50	-	-	-	-	-	-	2	1.00
加世田	-	-	-	-	-	-	-	-	7	3.50	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	-	-	-	-	7	1.75	-	-	1	0.25	-	-	2	0.50
川薩	-	-	6	1.50	-	-	1	0.25	21	5.25	-	-	2	0.50	-	-	-	-
出水	-	-	6	2.00	6	2.00	2	0.67	14	4.67	-	-	-	-	-	-	1	0.33
大口	-	-	2	2.00	-	-	1	1.00	4	4.00	-	-	-	-	-	-	1	1.00
始良	-	-	-	-	5	0.71	1	0.14	51	7.29	-	-	3	0.43	-	-	2	0.29
志布志	-	-	-	-	1	0.33	2	0.67	35	11.67	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	-	-	11	2.20	-	-	52	10.40	-	-	9	1.80	-	-	1	0.20
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1.33	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-	1	0.33	10	3.33	-	-	-	-	-	-	-	-

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性咽頭炎(菌陽性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミア肺炎(オウム病は除く)		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り	報告数	定点点当り
総数	2	0.04	1	0.02	0	0.00	3	0.43	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
鹿児島市	-	-	1	0.08	-	-	2	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	-	-	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	1	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	1	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
名瀬	-	-	-	-	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

